

匠の技を駆使した
34の新作。
皆様の投票で
金賞、銀賞、銅賞が
決まります。

第1回

東京都 伝統工芸士展 新作コンクール

NEW WORK EXHIBITION AND COMPETITION OF TOKYO TRADITIONAL CRAFTSMEN

〔展示販売期間〕令和4年

10月7日  10月13日 

投票は10月11日  まで

〔会場〕伝統工芸 青山スクエア

〔主催〕東京都伝統工芸士会

公益財団法人東京都中小企業振興公社

東京都伝統工芸士展新作コンクール開催

34人の東京都伝統工芸士が新作を発表。

ご来場の皆様の投票で金賞、銀賞、銅賞が決定します。
ご投票で素敵なピンブローチが当たります(抽選で3名様)。

🎯 投票方法 10月7日(金)～10月11日(火)に伝統工芸青山スクエアへご来場の上、投票用紙にご自分の気に入った作品、印象に残る作品、好きな作品などを三つ選んで投票してください。金賞1作品、銀賞1作品、銅賞1作品を決定します。

🎁 賞品 投票者の中から抽選で3名様に東京銀器 ピンブローチ「勝虫」をプレゼント
※抽選結果は商品の発送をもって代えさせていただきます。
賞品の発送は日本国内に限ります。

[入賞者発表] 最終日令和4年10月13日(木)14時に伝統工芸青山スクエアの会場で発表いたします。

※入賞者には金賞20万円、銀賞10万円、銅賞5万円が贈られます。



東京銀器
ピンブローチ
「勝虫」

村山大島紬

村山大島紬着尺白大島総紬

田房染織有限会社
田代 隆久



紬板に糸を挟んで柄をつける板締め染色法を採用し、染められた縦糸と横糸を寸分の狂いなく緻密に織り上げた白い大島紬です。美しい紬模様が明るい色に織り上げられており、帯にも合わせやすく、華やかにもシックにも着こなすことができます。田代隆久の「個性を生かした装いを楽しんでほしい」との思いから生まれた、スタイリッシュでモダンな新しい村山大島紬です。

希望小売価格(税込) ● 253,000円
寸法 ● 着尺: 幅400mm×長さ12000mm
材質 ● 絹100%

1

東京染小紋

紅型調山野風景ショール

株式会社青木染色研究所
青木 啓作



伝統工芸の東京染小紋は布地に柄や文様を染めるために伊勢型紙を使います。紅型調山野風景ショールに使用した型紙は、人間国宝の故・南部芳松の手に成るもの。青木啓作が、縁あって40年前に購入した山野風景の文様を鮮やかな色に染め上げ、現代に蘇らせました。「人間国宝の技をできるだけ多くの人に見てもらいたい、触れてもらいたい」という青木の想いから誕生した新作です。

希望小売価格(税込) ● 308,000円
寸法 ● 幅470mm×長さ1800mm
材質 ● 正絹

2

東京染小紋

KOMONアートタイル

株式会社富田染工芸
富田 篤



約130年続く染工房の5代目富田篤が、着物と同じ伊勢型紙を用い、古来の柄をモノトーンで表現したスタイリッシュな装飾品です。通常は生地型紙を置き、防染糊を施して染色したのち、糊を落とすことで文様が浮き出ますが、本作品は直接タイルを染色。糊の状態を絶妙に調整して通常の染めと同じ手順を踏むことで、着物とは異なり染の凹凸を楽しむことができる作品になりました。

希望小売価格(税込) ● 4,950円
寸法 ● 縦150mm×横150mm
材質 ● タイル、熱硬化性樹脂

3

江戸衣裳着人形

五月節句飾「きんたろう」

株式会社松崎人形
松崎 光正



日本には古くから子どもの成長や健康を祈って人形を贈る習わしがあり、五月節句の金太郎人形もそのひとつです。古来の浮世人形を現代風にリファインし、落ち着いた色合いの正絹衣装を着せ、粋な雰囲気仕上げました。最近はそのまま飾れるガラスケース入り一般的ですが、この作品は桐箱から取り出して飾る昔ながらの風習も楽しんでいただけます。現代のインテリアにも調和する作品。

希望小売価格(税込) ● 41,030円
寸法 ● 幅145mm×奥行120mm×高さ105mm
材質 ● 正絹布地、胡粉、その他

4

5

東京銀器

「龍」3寸5分口元一体型 龍の湯沸かし

株式会社浅野工芸
浅野 盛光



希望小売価格(税込) ● 2,750,000円
寸法 ● 幅180mm円型×高さ180mm
材質 ● 純銀

銀器を手がけて50年の浅野盛光が「龍の尻尾が持ち手になる銀瓶を」というアイデアから、自らデザインを描き、時間をかけて形にしました。躍動的な尻尾と全身に彫り込まれた鱗が印象的で、龍の口元からお湯を注ぐ斬新な龍の湯沸かしです。1枚の地金をたたき口元まで一体型にするには高度な技術が必要ですが、浅野が「世界にひとつしかない作品に仕上がった」と語る力作となりました。

6

東京銀器

「Natural」ナチュラル

銀泉 いづみけん
泉 健一郎



参考価格(税込) ● 660,000円(非売品)
寸法 ● 幅110mm×奥行110mm×高さ150mm
材質 ● 純銀、重ね着金

杢目金をあしらひ、電球をモチーフにした新しくどこか懐かしい雰囲気の花瓶です。杢目金とは、異なる種類の金属を重ねた地金を叩いては延ばすことを繰り返し、表面に下銀を浮き出させる技法です。年輪のような木目模様が一般的ですが、泉健一郎により、これまでにない唯一無二の美しい文様が生まれました。さらに時間の経過による白色銀の色の変化も楽しめる作品です。

7

東京銀器

赤津焼蓋置香炉

笠原銀器製作所
笠原 信雄



希望小売価格(税込) ● 59,400円
寸法 ● 幅52mm×高さ73mm
材質 ● 純銀、赤津焼

銀器職人・笠原信雄の遊び心から生まれた赤津焼と東京銀器のコラボレーション作品。赤津焼の蓋置に純銀の蓋を付け、蓋置として、また香炉としても使えるように仕上げました。焼き物は作品により微妙に形が異なるため、銀器をそれぞれの形に合わせるには技術と時間が必要になります。「伝統工芸品を使う機会が増えてほしい」という職人の願いが込められた作品です。

8

東京銀器

純銀香炉「いちょう」

株式会社百夢
鈴木 淳



希望小売価格(税込) ● 438,000円
寸法 ● 幅94mm×奥行94mm×高さ65mm
材質 ● 純銀、金箔

金箔をあしらった側面の華やかな銀杏と、蓋の透かし銀杏の調和が美しい純銀製の香炉です。香炉として、また蓋に線香を挿すことで、線香立てとしても使える自由度の高さが特徴です。小ぶりな香炉ですので、仏壇にも置くことができ、灰線香も不要。「飾り物としてだけではなく、身近な銀器として手軽に使ってほしい」という鈴木淳の想いから生まれた作品です。

9

東京銀器

ぼたん帯留め

有限会社沼田商事
沼田 守康



希望小売価格(税込) ● 242,000円
寸法 ● 幅47.5mm×奥行27mm×高さ11mm
材質 ● 銀925、ダイヤモンド0.23ct

伝統工芸士・沼田守康が銀素材で帯留めの製作に挑戦しました。モチーフにしたのは、高貴なイメージが和装にふさわしい牡丹の花。鋳造した原型を複数の鑿で彫り打ち、熟練した技術により、花と葉を美しく表現しました。年月を経るほどに味わい深くなる銀の帯留めには、母から娘へと世代を越え、受け継がれてほしいという沼田の思いが込められています。

10

東京銀器

掛軸に純銀、打込象嵌、 飾り扇子、「歌舞伎文」

福土銀器製作所
福土 豊二



希望小売価格(税込) ● 352,000円
寸法 ● 幅430mm×縦550mm
材質 ● 純銀、象嵌、赤銅二分金

慶事で贈られる純銀の飾り扇子をあしらった掛軸です。6寸の扇子には打込象嵌で歌舞伎の隈取りが描かれています。打込象嵌と呼ばれる板に接合した模様を叩いてめり込ませていく手法で製作しました。デザイン性の高い銀器は福土豊二の得意とするところですが、飾り扇子は初の試み。高い技術により1mmに満たない銀板を打ち込み、今までにない趣をもつ作品に仕上げています。

11

東京手描友禪

ツインクッション(ツインテディベア)

有限会社小倉染芸
小倉 貞右希望小売価格(税込) ● ツインセット 72,600円
寸法 ● 1個: 縦450mm×横450mm
材質 ● 正絹野蚕紬

東京手描友禪で染めたツインクッションです。日本の伝統文化である友禪を手がける小倉貞右が「このクッションをきっかけに和装以外の分野にも東京手描友禪を発展させていきたい」と、ご家庭で使える小品に挑戦しました。染め帯のために描いた図案をアレンジした和の雰囲気を出し出す可愛いテディベアが印象的です。長く愛用できる作品に仕上げました。

12

東京手描友禪

クラッチバッグ

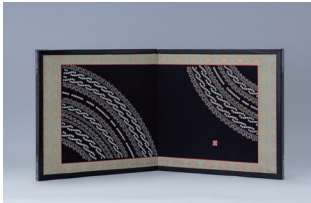
リュウセイコウボウ
隆生工房
鎌滝 隆希望小売価格(税込) ● 39,600円
寸法 ● 幅240mm×横高さ160mm×厚さ50mm
材質 ● 絹100%

着物や帯、和小物に用いられることが多い東京手描友禪を伝統工芸士・鎌滝隆が華やかなクラッチバッグに仕上げました。鎌滝が選んだ絵柄は七宝と更紗。日本の伝統文様とエキゾチックな模様のコラボレーションです。手持ちのバッグとしても、バッグインバッグとしても使える手頃なサイズ。手描き友禪が「遠い存在」の人にも届けたいという職人の想いが込められた一品です。

13

東京手描友禪・江戸表具

匹田友禪二曲屏風

熊澤
熊澤 吉治(東京手描友禪)
有限会社アイディナカ
田中 正武(江戸表具)希望小売価格(税込) ● 71,500円
寸法 ● 幅約700mm×奥行330mm×高さ12mm
材質 ● 絹、木、紙

東京手描友禪の染め師による匹田友禪を江戸表具の表具師が二曲屏風に仕立てました。手描き友禪の技法の一つ「古典柄の糸目友禪」を得意とする熊澤吉治、そのデザインを引き立てる表具師・田中正武の高度な職人技。東京手描友禪と江戸表具という純和風な伝統工芸の組み合わせですが、和室にも洋室にも合う新感覚のインテリアとなっています。

14

東京手描友禪

朝霧(染額)

高橋染色工芸
高橋 貞雄希望小売価格(税込) ● 170,500円
寸法 ● 染額: 横1400mm×縦500mm
材質 ● 絹地 ローズツ染め

東京手描友禪の伝統工芸士が一反の絹地に描いた風景画です。着物では絵柄のモチーフに花を選ぶことが多く、この道60年の高橋貞雄も壮大な風景を額装用に描くのは初めての経験といいます。朝霧の中に浮かぶ富士山をイメージして下絵を描き、ろうけつ染めで染色を施しました。「太陽が昇る直前に赤く染まる霧霞の色合いに苦労しました」。高橋の集大成といえる力作。

15

東京くみひも

皮組紐ブレスレットセット

株式会社龍工房
福田 隆希望小売価格(税込) ● 83,600円
寸法 ● 全長300mm
材質 ● 皮繊維、蓄光糸、金属糸

伝統工芸士・福田隆が新たに取り組んだのは、糸状の皮繊維と銀糸、蓄光糸と金糸で組み上げたペアのブレスレットです。使用した素材はどれも過去に扱ったことがなく、中でも皮繊維は伝統工芸士の誰もがまだ使ったことのない素材。試行錯誤を繰り返し、絹糸のようなふわりとした組み味に仕上げました。福田は「伝統工芸士は新しい作品を届ける使命がある」と言います。

16

東京仏壇

想い

有限会社岩田仏壇製作所
岩田 隆希望小売価格(税込) ● 19,000円
寸法 ● 横110mm×縦70mm×奥行150mm
材質 ● 黒檀、紫檀

重厚で美しい光沢を持つ唐木材の小物入れです。唐木材とは黒檀や紫檀など東南アジア原産の銘木のこと。東京仏壇の材料としても使われていますが、非常に硬く加工には高い技術を要します。本作品は蓋の裏側に写真を収められるため、箱を開ける度に思い出が蘇ります。「大切な方との思い出も仕舞えるように」という岩田隆の想いが込められています。

東京仏壇

箸箱

有限会社岩田仏壇製作所
岩田 晴芳



希望小売価格(税込) ● 5,000円
寸法 ● 幅250mm×奥行40mm×高さ40mm
材質 ● 黒檀等

東京仏壇の伝統工芸士・岩田晴芳は、東京仏壇の材料である唐木材を用いた普段使いの道具作りをライフワークにしています。今回は「箸箱」に挑戦しました。黒檀とニヤト一材で表現した縦模様、そして蜜蝋で仕上げたぬくもりのある質感。仏壇は伝統工芸の粋を集めた芸術作品といっても過言ではありません。その高度な技術の一端をお手元で楽しめる作品です。

17

東京仏壇

手元供養台

有限会社岩田仏壇製作所
岩田 芳樹



希望小売価格(税込) ● 43,000円
寸法 ● 幅280mm×奥行200mm×高さ130mm
材質 ● 黒檀、紫檀、桑、屋久杉他(いずれか1点)

住環境の変化などから仏壇を置かないご家庭が増えています。いっぽうで、亡くなった方の写真や思い出の品を部屋に飾っている方は少なくありません。本作品は今も変わらないご遺族の想いのために作った小型の供養台です。東京仏壇の材料である唐木材を使用、また背版には天空をイメージするデザインを施して結界を作りました。岩田芳樹の技と想いが込められています。

18

江戸つまみ簪

つまみ細工

夢工房 穂積
穂積 実



希望小売価格(税込) ● 35,000円
寸法 ● 幅120mm×奥行200mm×高さ320mm
材質 ● かんざし：羽二重他、容器：アクリル

結い上げた髪を美しく引き立てる江戸つまみ簪。羽二重と呼ばれる薄絹をピンセットでつまんで組み上げるつまみ細工を、従来の髪飾りとはひと味違う装飾品にしたのが本作品です。特徴は大ぶりな花と大胆な色遣い。手の込んだ技法を用いて、通常の簪より大きく華やかに作り込みました。江戸つまみ簪を作り続け70年の伝統工芸士・穂積実の卓越した技術と丁寧な仕事で光る逸品です。

19

江戸指物

脇置

江戸指物・渡邊
渡邊 彰



希望小売価格(税込) ● 132,000円
寸法 ● 幅330mm×奥行240mm×高さ515mm
材質 ● 本体：桐、前面：桑、梅、杉、櫟、楓、檜、黄檗、黒柿、欽保梨

釘を使わず木の板を組み合わせて作った家具や雑貨のことを指物といいます。伝統工芸士の渡邊彰は「指物は芸術品ではなく道具。毎日の生活で使えることが最も大事なのです」といいます。今回、渡邊が考案したのが脚付きの脇置。座敷で使う江戸指物には脚がありません。しかし、洋間で使えるように脚を付けました。9杯ある引き出しの前板には9種類の木材を使用しています。

20

江戸切子

大皿「陽」

有限会社篠崎硝子工芸所
篠崎 英明



希望小売価格(税込) ● 1,980,000円
寸法 ● 幅370mm×高さ45mm
材質 ● クリスタルガラス

伝統工芸士・篠崎英明が太陽をイメージして作り上げた大皿。江戸切子は、厚さ1ミリ弱の色被せガラスに繊細な彫りを施す高度な技術が必要です。本作品では、「菊つなぎ」という高難度のカットで、躍動感のある輝きを表現しています。これほど大きな皿を作る職人は少なく、「僕が持つ技術をすべて使いました」と篠崎は言います。江戸切子職人の技が光る逸品。

21

江戸切子

乱舞花瓶

有限会社鍋谷ガラス工芸社
鍋谷 淳一



希望小売価格(税込) ● 1,320,000円
寸法 ● 幅190mm×高さ250mm
材質 ● クリスタルガラス

伝統工芸士・鍋谷淳一が初めて花瓶を彫りました。デザインのモチーフは世界一美しいと言われるモルフォという蝶。どんな素材、加工法がこの蝶を最も美しく見せることができるのか。鍋谷は二重被せというガラスを選びました。カットの仕方でも色が変化するため緻密な計算と技術が必要になります。優雅なフォルムの蝶が美しく舞う様子をお楽しみください。

22

東京籐工芸

籐製アームチェア

有限会社加瀬ラタン工芸
加瀬 文夫



希望小売価格(税込) ● 528,000円
寸法 ● 幅590mm×奥行680mm×高さ770mm
材質 ● 籐(セガ・トヒチ・マナウ)

籐は植物の中で最も軽く、丈夫で加工しやすい特徴を持っています。そのため1,000年以上前から家具の材料として使用されてきました。製品化された後も呼吸を続け、多湿期には水分を吸収し乾燥時には水分を放出します。そのため高温多湿な日本の気候にマッチする素材です。しなやかで優雅な曲線のデザインと、体を包み込むような柔らかな座り心地が魅力のアームチェアです。

23

江戸刺繍

数寄屋袋とお茶帛紗

江上工房
江上 芳子



希望小売価格(税込) ● 44,000円(2点セット)
寸法 ● 数寄屋袋：約幅220mm×高さ150mm、帛紗(4つに畳んで)：145mm×145mm
材質 ● 絹

江戸刺繍は古くから着物や帯を彩ってきました。今回、伝統工芸士・江上芳子は着物に縁がない方でも普段使いでき、着物文化に親しめる道具として数寄屋袋とお茶帛紗を考案しました。お茶席で使う和装小物ですが、数寄屋袋はセカンドバッグや小物入れ、マスクケースにもなりますし、お茶帛紗はオブジェや写真立てのスタイリッシュな敷布として使用することができます。

24

江戸刺繍

金通袋帯(古鏡にリボン柄)

繡の会
遠藤 基子



希望小売価格(税込) ● 550,000円
寸法 ● 幅約360mm
材質 ● 金通し袋帯、絹布、絹手、金糸、銀糸

絹布に絹糸で、一針一針、手刺しで繊細に刺し上げていく江戸刺繍を施した袋帯です。伝統工芸士・遠藤基子が手がけた絵柄のモチーフは伊勢神宮の古鏡。現在は手鏡柄に紐縫いで紐を合わせますが、古くはリボンのような赤い布で結んでいたことから、遠藤はあえてこの技法に挑戦しました。古鏡と同様に鳳凰を刺し、さらに肉入り縫いや拝み縫いなどを駆使しています。

25

江戸刺繍

〈合わせ硝子〉刺繍楯「竹」

刺繍工芸 竹内
竹内 功



希望小売価格(税込) ● 385,000円
寸法 ● 幅310mm×高さ330mm
材質 ● 絹布、本金糸、プラチナ糸、ガラス

「江戸刺繍を身近に感じてもらいたい」という想いから、日々挑戦を続ける伝統工芸士・竹内功の新作です。最近ではインテリアとして額装した江戸刺繍もありますが「場所を選ばずに飾れるものを」と合わせ硝子の楯を考案。刺繍技法のひとつである駒縫いを色とりどりの糸で止めることで、立体感が生まれ、見る方向によって色の変化が楽しめる作品に仕上げました。

26

江戸刺繍

半月盆2枚1組 かぐや姫

辻口刺繍店
辻口 良保



希望小売価格(税込) ● 148,500円
寸法 ● 縦約250mm×横約280mm×高さ約10mm
材質 ● 漆塗りの盆、刺繍をした生地、ガラス

竹取物語を刺繍で描いた漆塗りの半月盆。歌舞伎衣装の刺繍職人を父に持つ辻口良保は、歌舞伎衣装だけでなく、化粧まわし、着物、帯など、刺繍職人として多様な仕事に携わってきました。「かぐや姫」は普段の仕事から解き放たれて自由な発想から生まれたオリジナル作品。辻口は「物語性を重視した図案を作り、糸の色や縫い方を楽しみながら考案しました」と語ります。

27

東京打刃物

卓上はさみ

国治刃物
川澄 巖



希望小売価格(税込) ● 126,500円
寸法 ● 幅65mm×奥行5mm×高さ180mm
材質 ● 鉄

日本刀作りがルーツの東京打刃物。伝統工芸士・川澄巖の新作は鋭い切れ味を持つ卓上はさみです。鉄素材にクロームメッキを施しているため錆びにくく、指の入りが良い形状で作られているのが特徴です。華道界では「国治(くにはる)」の銘で知られる川澄。こちらのはさみは草花や木の小枝を切るための花鋏。そのため女性の手にも馴染む小ぶりのサイズで作られています。

28

江戸表具

29

額装：表面和時計(和紙絵画)と裏面色紙飾り

石井三太夫表具店
石井 弘芳



希望小売価格(税込) ● 196,900円
寸法 ● 幅520mm×高さ520mm
材質 ● 和紙、金箔、木材

掛け軸など、紙や布、糊を使って建具を仕立て、さらに修復まで行うのが表具師です。伝統工芸士・石井弘芳は、画家でもある寺院の住職が描いた絵を、和紙を本地として時計の盤面に仕上げました。さらに裏面は、掛け軸に使う技術を応用して、色紙や短冊を掛けられるように作られています。江戸表具の技を両面に活用して1つの形にした斬新な作品です。

東京無地染・東京七宝

30

茜空(ストールとストールクリップ)

株式会社近藤染工
近藤 良治(東京無地染)
畠山七宝製作所
畠山 弘(東京七宝)



希望小売価格(税込) ● 39,600円
寸法 ● ストール：約幅1000mm×長さ2000mm、ストールクリップ：約幅100mm×高さ30mm
×奥行5mm
材質 ● ストール：インド綿オーガニックコットン100%、ストールクリップ：銀

「東京無地染」と「東京七宝」のコラボレーション作品です。二人の伝統工芸士が幻想的な茜雲と青く染まり始めた明け方の空に向かって飛び立つツバメを表現しました。ストールは、豊かな色展開のグラデーション、ツバメのクリップは効果的なポイントとなるよう配色。和装、洋装、どちらにもマッチする自由度の高いファッションアイテムです。

東京無地染

31

いろどり浸染染め

有限会社中央染工
西島 正樹



希望小売価格(税込) ● 286,000円
寸法 ● 仮給羽1枚(衣桁サイズ)※着物1枚分
材質 ● 絹100%

古くから伝わる染色法の中で最も基本的な染め付けが無地染めです。本来は1反の白い生地を同色に染めますが、西島正樹は「単調な無地染めではなく、お召しになる方が楽しめる色とりどりの無地染にしたい」と、複数の色で染め上げました。色の異なる身頃、袖、襟のコントラストが自然になるよう熟考して染めています。手染めされた斬新な色使いが楽しめる作品です。

江戸硝子

32

大バー4T(ダイバーシティ)

中金硝子総株式会社
岩渕 淳



希望小売価格(税込) ● 77,000円
寸法 ● 幅240mm×高さ90mm
材質 ● ソーダガラス

江戸硝子の伝統工芸士・岩渕淳による「色被(ぎ)セガラス」で作られた鉢。色被セガラスは透明ガラスの上に色ガラスを被せた江戸硝子で、刻まれた模様や受ける光の角度によって見え方が変化するのが特徴です。江戸切子の高度な技術を習得している岩渕は、自らの手で様々な文様を施して「多様性」というテーマを形にしました。

江戸硝子

33

硝子の中に切子紋、小花挿し

東洋佐々木ガラス株式会社
大山 宏一



希望小売価格(税込) ● 220,000円
寸法 ● 約幅150mm×約高さ約220mm
材質 ● クリスタルガラス

伝統工芸士・大山宏一が倉庫に眠っていた切子タンブラーに再び熱を加え、色被せ切子硝子の製造技術を生かし再度ガラスに封じ込めて作った一輪挿し。蘇生させたガラスが微妙な色合いと複雑な文様の源泉となりました。「硝子作りに携わる者として思いを込め蘇生しました」と大山は言います。空気を吹き込んで膨らませていない無垢のガラスによる造形美も特徴です。

東京洋傘

34

富士山

株式会社モンブラン
山口 君枝



希望小売価格(税込) ● 55,000円
寸法 ● 長さ：約800mm、開いた時：直径約900mm
材質 ● 麻、綿

富士山をテーマに綿を素材とした日傘。雲から出ている山頂をイメージして三角に膨らませた頭の部分が特徴です。初めてのデザインなので思うように形が決まらず、伝統工芸士の山口君枝でさえ苦心したといいます。8面ある傘を春夏秋冬で色分けし、色のビーズやレースを散らしました。天然素材の綿は風を取り込み、木陰にいるような涼しさを感じることができます。

NEW WORK EXHIBITION AND COMPETITION OF TOKYO TRADITIONAL CRAFTSMEN

 実演予定

日付	工芸品名	伝統工芸士名	実演内容
10月 7 日(金)	東京洋傘	山口 君枝	ミシン縫製による傘の製作
10月 8 日(土)	江戸刺繍	江上 芳子	帯の刺繍
10月 9 日(日)	村山大島紬	田代 隆久	紬糸の管巻き
10月10日(月)	江戸刺繍	遠藤 基子	帯の刺繍
10月11日(火)	東京手描友禅	鎌滝 隆	友禅仕上げ加工
10月12日(水)	江戸刺繍	辻口 良保	半月盆の刺繍



公益財団法人

